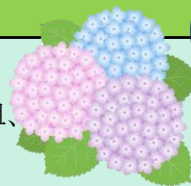


東紀州教育学会通信

2019年6月26日

第21号

梅雨入り宣言が聞かれました。教育学舎は、東紀州及びその周辺地域の教育を様々な形でサポートしています。今号は、文部科学省に認められた東紀州での取組、ジュニアドクター開講、東紀州地域免許状更新講習、出前授業等を紹介します。



東紀州での教育支援の取組、文部科学省グッドプラクティス(好事例)に!!!

東紀州サテライトでの取組が評価され三重大学教育学部として初めて、文部科学省から国立の教員養成大学・学部等の特色ある好事例や先進的な取組等のグッドプラクティスに選出されました。

文部科学省作成の「国立教員養成大学・学部，大学院，附属学校の改革に関する取組状況について～グッドプラクティスの共有と発信に向けた事例集～Vol.2」に掲載されています。その掲載の一部を紹介します。

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/077/gaiyou/1416730.htmより抜粋

【三重大学】「東紀州サテライト」を拠点とした教員養成の充実

・三重県南部の東紀州地域は少子高齢化が進行しており、複式学級が27%に達する等、学校教育面でも課題が多い。本学の東紀州サテライトでは平成30年度から本学教員の常駐に取り組んだ。そこでは、地域の教育課題の掘り起こしや小規模校支援として、『小学校英語の複式学級用年間指導計画案』を作成し、当該地域の複式学級の74%で利用されている。これらの活動は、学生教育への還元はもとより、東紀州地域以外の教育委員会から増加する問合せにも対応している状況である。

小学校複式学級割合
(複式学級数/全学級数)



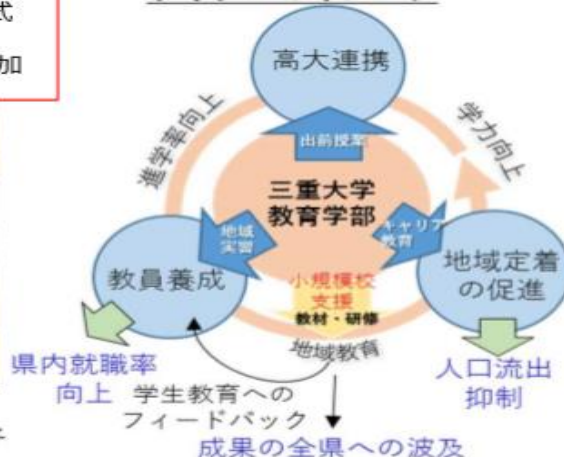
本学作成の『小学校英語の複式学級用年間指導計画案』が、当該地域の複式学級の74%で利用されている。
⇒ 他地域教育委員会からの問合せ増加



サテライト教員による複式学級での英語教育の様子
(熊野市新鹿小学校)

少子高齢化の進行により、複式学級割合が県内他地域と比較し極めて高い。

教員養成を介した地域創生サイクルのイメージ



未来の科学者育成を目指している2019年度のジュニアドクター育成塾の開講式が5月25日(土)に実施されました。エリアCの東紀州教育学舎では7人の受講生のうち小学5年から中学3年までの6人が出席して、インターネット回線を利用した開講式に参加しました。また、三重大学での中西良文先生による講義「科学的探究のためのコミュニケーションを考える」を、インターネット回線を利用して受けました。講義ではグループで「お宝の地図を完成させよう」というゲームを行うなどして、科学的探究・発見には協働が重要だということ学びました。受講生は、「楽しかった。」「今後は楽しみ。」等の感想を述べていました。教育学舎を中心に年間22回の講義等が開かれます。



開講式が行われました!!

ジュニアドクター育成塾



三重ジュニアドクター育成プログラムによる未来の科学者育成



東紀州地域 教員免許状更新講習 始まる！！



本年度は、東紀州地域の教員免許状更新講習が開講されて2年目になります。6月1日(土)三重県立紀南高等学校にて、須曾野仁志教授による必修講習「教育の最新事情 13～教員として学び続け、教育実践を改善する～」を、6月2日(日)三重県立紀南高等学校にて、松浦直己教授による選択必修講習「ADHD、自閉症スペクトラム、発達性ディスレクシアの理解と対応について」を実施しました。今後、教育学舎や木本高校、くろしお学園おわせ分校を会場に8月22日(木)まで計11回の講習が予定されています。

英会話たいそう紹介 ～尾鷲市立賀田小学校～

6月5日(水)、尾鷲市立賀田小学校5年生に、竹岡教諭T1・大野JTEで外国語の研究授業を行いました。この日はアルファベットの小文字と初めて出会うため、英語で書き方を言いながら空書き(Air Writing in the Air)で小文字9つに親しんだあと、大文字とのマッチングや英語の書き方の指示を聞いたり背中に書いたりしてアルファベットをあてる活動、伝言ゲームなどをしました。

また、大野が「英会話たいそう」をDVDで紹介し、音楽に合わせてジェスチャーをつけ簡単な12個の会話のやりとりを声に出し表現しながら体験しました。どの子どもたちも先生も本当に楽しく学んでいる様子でした。



「スクラッチ」プログラミング紹介！ ～尾鷲市立尾鷲小学校～



6月11日(火)・18日(火)
尾鷲市立尾鷲小学校の5年生3クラスにそれぞれ2時限続きでプログラミングの出前授業を行いました。

最初に「スクラッチ」を紹介し、ネコに

10歩動く **もし端についたらはねかえる**などのブロックをつないで指示を出しました。

最後には、「動き」「音」「見た目」「制御」「イベント」「ペン」「音楽」などからブロックを組み合わせて音楽や図形を作るプログラミングの体験をしました。子どもたちは目を輝かせながら、楽しく取り組んでいました。



トピックス

- ・東紀州教育学舎で、ジュニアドクター育成塾の開講式を行いました。(2019年5月25日)
- ・紀宝町・御浜町・熊野市・尾鷲市・紀北町の各教育委員会、紀州教育支援事務所、くろしお学園、くろしお学園おわせ分校・紀南高校・木本高校・尾鷲高校を訪問し、通信の配付等を行いました。(2019年5月27・28・29日)
- ・紀北町立西小学校で外国語の出前授業を行い、校内研修の講師を務めました。(2019年5月29日)
- ・紀南高校で、教員免許状更新講習を実施しました。(2019年6月1・2日)
- ・熊野市立新鹿小学校を訪問し、小学校外国語に関わる共同研究の打ち合わせを行いました。(2019年6月4日)
- ・尾鷲市立賀田小学校で、外国語の出前授業を行い、事後研修会に参加しました。(2019年6月5・19日)
- ・東紀州教育学舎で、ジュニアドクター育成塾の講座が行われました。(2019年6月8日)
- ・尾鷲市立尾鷲小学校で、プログラミングの出前授業を行いました。(2019年6月11・18日)
- ・御浜町立御浜小学校で、プログラミングの出前授業を行いました。(2019年6月14日)
- ・木本高校で、「三重大学進路ガイダンス in 東紀州サテライト」が実施され、説明・進路相談学舎の見学等を行いました。(2019年6月15日)



東紀州サテライト

東紀州教育学舎



〒519-4394 三重県熊野市木本町 1101-4
三重県立木本高等学校 旧寄宿舍(南風寮)
Tel: 0597-89-7015 Fax: 0597-89-7015
E-mail: edu-hksat@edu.mie-u.ac.jp



＜メンバー＞

専任教員：大野 恵理
特任教員：榎本 和能
 萩野 真紀
プロジェクト
教員：須曾野仁志
 磯野 巧
 市川 俊輔
事務補佐員：村井美恵子

* プログラミング学習や外国語活動の出前授業などお気軽にご連絡・ご相談ください。